

ささゆりサポートプロジェクト【徳島県阿南市】

総事業費	2,829 千円
交付金額	2,122 千円

地域の実情と課題

阿南市配偶者暴力相談支援センター「ぱあとなーあなん」、「女性のための生き方なんでも相談」を開設し、女性が抱える様々な悩みに寄り添い、関係機関との連携体制を構築

きめ細かく寄り添った相談支援の充実、暴力根絶のための意識づくり、安全で安心して暮らせる町づくりと地域コミュニティの維持

事業の特徴

【生理用品の配布】 → 必要な支援を届けられるよう周知広報を行い、市事業担当課カウンターをはじめ、女性相談関連窓口、市事業担当課関連行事等での対面手渡しを実施

【周知活動】 → 関連窓口等との連携により、ちらし配布による周知を実施

事業の効果

【専門相談の拡充】 → 対応時間帯及び曜日の拡充並びにオンライン対応等相談ニーズの把握

【居場所拠点の支援】 → SNSを窓口とする働きかけ及び利用者ニーズの把握

【生理用品の配布】 → 対面手渡しによる実数(288パック)及びニーズの把握

目的・目標

【人材発掘】 → 相談支援サポーターとして期待できる人材(目標値5人)の発掘と各業務におけるニーズの把握

【連携・共有】 → 相談支援に携わる関連窓口及び関係者間の連携による情報及び意識共有

連携団体

【生理用品の配布】 → 市女性相談関連窓口(女性相談・DV相談等)・女性団体・市事業担当課関連行事・市及び県事業受託者

【周知・広報】 → 関連窓口(市女性相談窓口・保健センター等)・市事業担当課関係会議及び関連行事・女性団体等

今後の課題

【今後の検討】 → 女性相談窓口の開設時間及び居場所の利用状況並びに生理用品配布に関するニーズを今後に活かすべく検討

【施策との連携】 → 相談支援サポーターとなる人材との連携を継続し、女性活躍及び男女共同参画並びに人権に関する施策に繋げる

事業の概要

【専門相談の拡充】

公認心理師（フェミニストカウンセラー・産業カウンセラー）による女性相談（面談・電話対応）開設時間帯の拡充及び土曜日の相談時間（電話・オンライン対応）の設定、相談・支援に関する助言等

【居場所拠点の支援】

様々な悩みや困りごとを抱える女性と女の子への居場所の提供とともに社会とのつながりの回復にむけた総合的サポート（IT支援・学習支援・アウトリーチ・公認心理師による専門相談等）

【生理用品の提供（交付金事業との連携）】

市事業担当課カウンター、市事業担当課開設の女性相談関連窓口（女性相談・DV相談等）、市事業担当課関連行事等での他団体との連携による対面手渡し

